

2026年3月26日
神戸学院大学 全学教育推進機構長 作成

大学全体レベルにおける2024年度卒業生の「カリキュラム・アセスメント」について
(最終報告) <公開用抜粋版>

標記のことについて、かねてから公表している「アセスメント・プラン（教育アセスメントの考え方）」に則って、大学全体レベルのカリキュラム・アセスメントを実施しましたので、以下のとおりご報告いたします。

アセスメントの対象

2024年度卒業生（2021年度（薬学部は2019年度）入学生を主として）

アセスメントの方法

『アセスメント・プラン（教育アセスメントの考え方）』の大学全体レベルに則って

(<https://www.kobegakuin.ac.jp/information/outline/policy/assessment.html>)

ただし、「全学実施の外部アセスメントテスト」については、2023年度入学生より本格運用であり、2026年度卒業生以降のカリキュラム・アセスメントに活用するため、本年度の指標には含んでいない。

【入学時】

1. 新入生アンケート一部設問

<学内資料につき本文割愛>

2. 新入生基礎学力診断（英語）

<学内資料につき本文割愛>

【在学時】

・在学生の学修行動調査（2～4年次生（薬学部は6年次生）対象）

- ➡ 2022年度では79.5%、2023年度では69.6%、2024年度では68.8%の回答者が週に1時間以上の予習・復習などの自主学習をしていると回答している（質問1）。
学生の自己評価では、年次が上がるにつれて学習量が低下している。
- ➡ 全学DPに対応する各質問（能力の向上実感）については、おおむねの質問において、年度を重ねるにつれ、「非常にそう思う」、「ややそう思う」を合わせた肯定回答の割合が増加しているため、一定の教育成果があったと評価したい（質問2～8）。
- ➡ 大学入学時と比べた学習意欲の変化について、年度を重ねるにつれ、「非常に向上したと感ずる」、「やや向上したと感ずる」を合わせた肯定回答の割合が増加しているため、一定の教育成果があったと評価したい（質問9）。
- ➡ 大学生活を振り返っての総合的な満足度について、2024年度では、「大変満足している」、「おおむね満足している」を合わせた肯定回答の割合が増加している（質問10）。

【卒業時（卒業後）】

・卒業時の学修行動調査

- ➡ 在学生の学修行動調査と同一の質問（質問1～9）のいずれも、卒業時が最も肯定回答の割合が高くなっていることから、一定の教育成果があったと評価したい。
- ➡ 進路に対する満足度については、「大変満足している」（38.5%）、「おおむね満足している」（41.3%）を合わせると79.8%であった（質問10）。2023年度卒業生は「大変満足している」（36.4%）、「おおむね満足している」（40.9%）で77.3%、2022年度卒業生は「大変満足している」（38.8%）、「おおむね満足している」（44.8%）で83.6%であり、昨年度より改善がみられたが、一昨年度の水準には達しておらず、引き続き改善に向けた取り組みが必要である。

・就職・進学状況

- ➡ 2024年度卒業生の就職率は96.3%であった（把握率は99.5%）。
- ➡ 文部科学省が把握・公表している同年度の大学等卒業予定者の就職率は98.0%（私立大学は98.1%）であり、本学はこれをやや下回ったが、本学卒業生の学修成果が概ね社会にも評価されているものと解したい。

参考：文部科学省『令和6年度大学等卒業者の就職状況調査（4月1日現在）』

（https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/naitei/kekka/k_detail/1422624_00022.htm）

<総評>

全学のディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）（以下、DP）の要素毎に、以下のとおり報告する。

DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。

- ➡ 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（共通教育センター）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。

- ➡ 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主に演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（学部学科等）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP3：（思考力・判断力・表現力等の能力）幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。

- ➡ 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主に共通教育のリテラシー科目及び専門教育の演習・ゼミナール・卒業研究を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（学部学科等）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP4：（思考力・判断力・表現力等の能力）自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。

- ➡ 本学学生及び卒業生による学修行動調査やアンケート（学生の自己評価）回答結果においては、主にリテラシー科目を通じて概ね達成されている。客観的指標による詳細は、教育課程レベル（共通教育センター）のカリキュラム・アセスメントに委ねる。

DP5：（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てることができる。

- ➡ 「全学実施の外部アセスメントテスト」は、2023年度入学生より本格運用であり、本年度の指標には含んでいない。現在は詳細の測定は困難であるが、就職状況から、社会には、本学卒業生が「主体性を持って多様な人々と共同」できると評価されているものと解したい。

以上

2024 年度卒業生が在学中に回答した学修行動調査の集計結果 (2022～2024 年度)

2026 年 1 月 29 日 IR 室作成

基礎集計表 (回答者数)

	実施年度			総計
	2022	2023	2024	
	819	1,261	900	1,631

※ただし質問によって未回答があるため、すべての質問で回答者数が完全一致はしていない。

質問 1. 学修時間についてお伺いします。

日本の大学は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。(例えば 2 単位の授業科目であれば、予習・復習も含めて 90 時間の学修が必要ということです。)

昨年度は、授業時間以外で、1 週あたりにどれくらい予習・復習などの自主学習をしましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問 1		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
10時間以上	回答者数	38	58	46	117
	割合	4.6%	4.6%	5.1%	7.2%
7～10時間未満	回答者数	37	35	33	98
	割合	4.5%	2.8%	3.7%	6.0%
5～7時間未満	回答者数	66	57	49	155
	割合	8.1%	4.5%	5.4%	9.5%
4～5時間未満	回答者数	66	70	80	197
	割合	8.1%	5.6%	8.9%	12.1%
3～4時間未満	回答者数	118	143	81	306
	割合	14.4%	11.3%	9.0%	18.8%
2～3時間未満	回答者数	156	227	131	461
	割合	19.0%	18.0%	14.6%	28.3%
1～2時間未満	回答者数	170	288	199	539
	割合	20.8%	22.8%	22.1%	33.0%
1時間未満	回答者数	127	253	182	462
	割合	15.5%	20.1%	20.2%	28.3%
授業に関する学習はしていない	回答者数	41	130	99	233
	割合	5.0%	10.3%	11.0%	14.3%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問2. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問2 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	109	199	181	381
	割合	13.3%	15.8%	20.1%	23.4%
ややそう思う	回答者数	450	600	470	1,034
	割合	54.9%	47.6%	52.2%	63.4%
どちらともいえない	回答者数	204	323	167	554
	割合	24.9%	25.6%	18.6%	34.0%
あまりそう思わない	回答者数	43	102	55	181
	割合	5.3%	8.1%	6.1%	11.1%
まったくそう思わない	回答者数	13	37	27	68
	割合	1.6%	2.9%	3.0%	4.2%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問3 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	148	305	287	558
	割合	18.1%	24.2%	31.9%	34.2%
ややそう思う	回答者数	375	549	410	948
	割合	45.8%	43.5%	45.6%	58.1%
どちらともいえない	回答者数	203	296	135	516
	割合	24.8%	23.5%	15.0%	31.6%
あまりそう思わない	回答者数	66	74	44	155
	割合	8.1%	5.9%	4.9%	9.5%
まったくそう思わない	回答者数	27	37	24	72
	割合	3.3%	2.9%	2.7%	4.4%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問4 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	204	383	300	624
	割合	24.9%	30.4%	33.3%	38.3%
ややそう思う	回答者数	401	528	393	934
	割合	49.0%	41.9%	43.7%	57.3%
どちらともいえない	回答者数	167	263	130	455
	割合	20.4%	20.9%	14.4%	27.9%
あまりそう思わない	回答者数	30	61	47	126
	割合	3.7%	4.8%	5.2%	7.7%
まったくそう思わない	回答者数	17	26	30	59
	割合	2.1%	2.1%	3.3%	3.6%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問5 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	98	210	196	394
	割合	12.0%	16.7%	21.8%	24.2%
ややそう思う	回答者数	382	544	440	956
	割合	46.6%	43.1%	48.9%	58.6%
どちらともいえない	回答者数	265	381	200	672
	割合	32.4%	30.2%	22.2%	41.2%
あまりそう思わない	回答者数	58	100	36	180
	割合	7.1%	7.9%	4.0%	11.0%
まったくそう思わない	回答者数	16	26	28	57
	割合	2.0%	2.1%	3.1%	3.5%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が伸びたと感じますか。選択肢から一つお選びください。

質問6 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	141	254	222	468
	割合	17.2%	20.1%	24.7%	28.7%
ややそう思う	回答者数	388	561	408	963
	割合	47.4%	44.5%	45.3%	59.0%
どちらともいえない	回答者数	208	314	178	571
	割合	25.4%	24.9%	19.8%	35.0%
あまりそう思わない	回答者数	64	99	62	197
	割合	7.8%	7.9%	6.9%	12.1%
まったくそう思わない	回答者数	18	33	30	69
	割合	2.2%	2.6%	3.3%	4.2%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問7 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	155	314	286	574
	割合	18.9%	24.9%	31.8%	35.2%
ややそう思う	回答者数	427	581	416	999
	割合	52.1%	46.1%	46.2%	61.3%
どちらともいえない	回答者数	187	283	141	500
	割合	22.8%	22.4%	15.7%	30.7%
あまりそう思わない	回答者数	36	62	29	114
	割合	4.4%	4.9%	3.2%	7.0%
まったくそう思わない	回答者数	14	21	28	52
	割合	1.7%	1.7%	3.1%	3.2%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問8. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が伸びたと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問8 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常にそう思う	回答者数	153	300	278	556
	割合	18.7%	23.8%	30.9%	34.1%
ややそう思う	回答者数	332	524	362	890
	割合	40.5%	41.6%	40.2%	54.6%
どちらともいえない	回答者数	224	300	180	575
	割合	27.4%	23.8%	20.0%	35.3%
あまりそう思わない	回答者数	76	102	51	191
	割合	9.3%	8.1%	5.7%	11.7%
まったくそう思わない	回答者数	34	35	29	75
	割合	4.2%	2.8%	3.2%	4.6%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問9. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の選択肢から一つお選びください。

質問9 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
非常に向上したと感じる	回答者数	85	215	179	369
	割合	10.4%	17.0%	19.9%	22.6%
やや向上したと感じる	回答者数	337	477	382	882
	割合	41.1%	37.8%	42.4%	54.1%
どちらともいえない	回答者数	284	372	233	689
	割合	34.7%	29.5%	25.9%	42.2%
あまり向上していないと感じる	回答者数	92	149	64	267
	割合	11.2%	11.8%	7.1%	16.4%
ほとんど向上していないと感じる	回答者数	21	48	42	90
	割合	2.6%	3.8%	4.7%	5.5%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

質問10. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の選択肢から一つお選びください。

質問10 (グループ)		実施年度			総計
		2022	2023	2024	
大変満足している	回答者数	72	211	203	382
	割合	8.8%	16.7%	22.6%	23.4%
おおむね満足している	回答者数	438	590	454	1,010
	割合	53.5%	46.8%	50.4%	61.9%
どちらともいえない	回答者数	232	362	189	597
	割合	28.3%	28.7%	21.0%	36.6%
やや不満である	回答者数	58	72	29	141
	割合	7.1%	5.7%	3.2%	8.6%
大いに不満である	回答者数	19	26	25	59
	割合	2.3%	2.1%	2.8%	3.6%
総計	回答者数	819	1,261	900	1,631
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

2024年度神戸学院大学卒業生の学修行動に 関する調査集計結果報告書

2025年5月

1. 調査の概要

- ①実施時期： 前期学部卒業者 2024年9月13日～9月30日
3月学部卒業者 2025年3月12日～3月31日
- ②対象： 神戸学院大学2024年度学部卒業生2,377名
- ③調査方法： 学内情報サービス「アンケート」機能を用いたWEB調査による
- ④有効回答数・回答率：1,170人（49.2%）

2. 調査集計結果

質問1. あなたは、大学入学時と比べて、共通教育等を通じて、教養が身につきましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	446	38.1%
ややそう思う	555	47.4%
どちらともいえない	134	11.5%
あまりそう思わない	21	1.8%
まったくそう思わない	14	1.2%
総計	1,170	100.0%

質問2. あなたは、大学入学時と比べて、人間性や社会性が豊かになりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	555	47.4%
ややそう思う	472	40.3%
どちらともいえない	108	9.2%
あまりそう思わない	26	2.2%
まったくそう思わない	9	0.8%
総計	1,170	100.0%

質問3. あなたは、大学入学時と比べて、専門分野への関心が高まりましたか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	527	45.0%
ややそう思う	478	40.9%
どちらともいえない	113	9.7%
あまりそう思わない	35	3.0%
まったくそう思わない	17	1.5%
総計	1,170	100.0%

質問4. あなたは、大学入学時と比べて、さまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導く力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	413	35.3%
ややそう思う	540	46.2%
どちらともいえない	169	14.4%
あまりそう思わない	37	3.2%
まったくそう思わない	11	0.9%
総計	1,170	100.0%

質問5. あなたは、大学入学時と比べて、自分の意見を口頭や文書によって表現する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	464	39.7%
ややそう思う	499	42.6%
どちらともいえない	157	13.4%
あまりそう思わない	34	2.9%
まったくそう思わない	16	1.4%
総計	1,170	100.0%

質問6. あなたは、大学入学時と比べて、相手の価値観や意見を理解する力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	541	46.2%
ややそう思う	488	41.7%
どちらともいえない	117	10.0%
あまりそう思わない	14	1.2%
まったくそう思わない	10	0.9%
総計	1,170	100.0%

質問7. あなたは、大学入学時と比べて、良好なコミュニケーションをとる力が成長したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常にそう思う	511	43.7%
ややそう思う	452	38.6%
どちらともいえない	147	12.6%
あまりそう思わない	40	3.4%
まったくそう思わない	20	1.7%
総計	1,170	100.0%

質問8. あなたは、大学での学びを通じて、大学入学時と比べて、学習意欲がどのように変化したと感じますか。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
非常に向上したと感じる	366	31.3%
やや向上したと感じる	508	43.4%
どちらともいえない	210	17.9%
あまり向上していないと感じる	61	5.2%
ほとんど向上していないと感じる	25	2.1%
総計	1,170	100.0%

質問9. あなたのこれまでの大学生活を振り返っての総合的な満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
大変満足している	450	38.5%
おおむね満足している	544	46.5%
どちらともいえない	132	11.3%
やや不満である	33	2.8%
大いに不満である	11	0.9%
総計	1,170	100.0%

質問10. あなたの卒業後の進路に対する満足度を教えてください。以下の中から該当するものを一つだけ選択してください。

回答（選択肢）	回答数	割合
大変満足している	451	38.5%
おおむね満足している	483	41.3%
どちらともいえない	191	16.3%
やや不満である	32	2.7%
大いに不満である	13	1.1%
総計	1,170	100.0%

2024年度 卒業生進路状況一覧

2025年3月31日現在

		卒業生数 (前期卒業生含む)	就職(内訳)					進学			就職・進学以外						把握率 (%)	就職率 (%)		
			① 正社員	② フルタイム勤務	③ 短時間勤務	④ 1ヶ月以上1年未満	⑤ 1ヶ月未満	⑥ 大学院	⑦ その他の進学	⑧ 留学	⑨ アルバイト	⑩ 家事従事	⑪ 卒業後公務員・国試受験	⑫ 就職しない	⑬ 就職活動中で内定がない	⑭ 進路未登録			⑮ その他	
法学部	法律学科	男	302	262	1	0	0	0	10	3	0	3	0	3	4	11	1	4	99.7%	96.0%
		女	116	98	1	0	0	0	3	0	0	0	0	3	1	4	0	6	100.0%	96.1%
		計	418	360	2	0	0	0	13	3	0	3	0	6	5	15	1	10	99.8%	96.0%
経済学部	経済学科	男	258	230	2	0	0	0	2	2	0	2	0	3	2	11	0	4	100.0%	95.5%
		女	61	53	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	3	0	1	100.0%	94.6%
		計	319	283	2	0	0	0	2	2	0	4	0	3	4	14	0	5	100.0%	95.3%
経営学部	経営学科	男	220	190	0	0	0	1	2	0	3	1	1	2	1	4	3	12	98.6%	97.9%
		女	119	107	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3	3	1	2	99.2%	97.3%
		計	339	297	1	0	0	1	3	1	3	1	1	2	4	7	4	14	98.8%	97.7%
人文学部	人文学科	男	156	129	2	0	0	1	2	2	0	0	0	1	3	10	1	5	99.4%	92.9%
		女	110	94	1	0	0	0	3	3	2	0	0	1	3	2	0	1	100.0%	97.9%
		計	266	223	3	0	0	1	5	5	2	0	0	2	6	12	1	6	99.6%	95.0%
心理学部	心理学科	男	66	48	0	0	0	0	5	2	0	3	0	1	1	2	1	3	98.5%	96.0%
		女	88	64	0	0	0	0	15	3	0	0	0	0	1	2	1	2	98.9%	97.0%
		計	154	112	0	0	0	0	20	5	0	3	0	1	2	4	2	5	98.7%	96.6%
現代社会学部	現代社会学科	男	79	69	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6	0	1	100.0%	92.2%
		女	45	37	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	1	1	0	97.8%	97.4%
		計	124	106	2	0	0	0	1	0	1	1	1	0	3	7	1	1	99.2%	93.9%
	社会防災学科	男	68	62	0	0	0	0	3	0	1	0	0	1	1	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	16	15	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
計	84	77	0	0	0	0	4	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
学部計		208	183	2	0	0	0	5	0	2	1	1	1	4	7	1	1	99.5%	96.4%	
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科	男	65	53	0	0	0	0	1	0	2	1	0	0	4	2	1	1	98.5%	96.4%
		女	94	78	2	0	0	1	4	1	1	0	0	0	3	3	0	1	100.0%	96.4%
		計	159	131	2	0	0	1	5	1	3	1	0	0	7	5	1	2	99.4%	96.4%
総合リハビリテーション学部	理学療法学科	男	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		計	39	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
	作業療法学科	男	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	13	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		計	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
	社会リハビリテーション学科	男	60	51	0	0	0	0	1	2	0	2	0	1	0	1	0	2	100.0%	98.1%
女		27	26	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
計	87	77	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	1	0	2	100.0%	98.7%		
学部計	154	144	0	0	0	0	2	2	0	2	0	1	0	1	0	2	100.0%	99.3%		
栄養学部	栄養学科 管理栄養学専攻	男	16	9	2	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		女	67	56	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	3	100.0%	92.1%
		計	83	65	3	1	0	1	3	0	0	1	0	1	0	5	0	3	100.0%	93.2%
	栄養学科 臨床検査学専攻 生命栄養学専攻(9月卒)	男	10	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	100.0%	88.9%
		女	48	37	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5	0	1	100.0%	88.9%
計	58	45	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	6	0	1	100.0%	88.9%		
学部計	141	110	6	1	0	1	3	0	0	2	0	2	1	11	0	4	100.0%	91.4%		
薬学部	薬学科	男	96	81	3	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	4	0	5	100.0%	95.5%
		女	123	116	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	99.2%	100.0%
		計	219	197	4	0	0	0	4	0	0	0	0	2	0	4	1	7	99.5%	98.0%
全学部	全学科	男	1,439	1,235	12	0	0	3	32	11	6	13	1	14	16	52	7	37	99.5%	96.0%
		女	938	805	10	1	0	1	30	8	4	4	1	6	17	28	4	19	99.6%	96.7%
		計	2,377	2,040	22	1	0	4	62	19	10	17	2	20	33	80	11	56	99.5%	96.3%

※1:就職(内訳)欄の「フルタイム」は契約社員(嘱託含む)、派遣社員、レジデントの場合で「1年以上かつ週30-40時間程度」、「短時間勤務」は「1年以上かつ週30時間未満」。
 ※2:進学欄の「その他の進学」は、大学、専門学校、職業訓練校、研究研修生等。
 ※3:就職・進学以外欄の『その他』は、進学準備中、内定があるが就職活動中、今後就職活動予定等。
 ※4:就職率(%)は、(①~③) / (①~③+⑬)、就職者には自営業を含む。

2024年度 修了者進路状況一覧

2025年3月31日現在

		修了者数 (前期修了含む)	就職(内訳)					進学			就職・進学以外					把握率(%)	就職率(%)				
			① 正社員	② フルタイム	③ 短時間勤務	④ 1ヶ月以上1年未満	⑤ 1ヶ月未満	⑥ 大学院	⑦ その他の進学	⑧ 留学	⑨ アルバイト	⑩ 家事従事	⑪ 卒業後公務員・国試受験	⑫ 就職しない	⑬ 就職活動中で内定がない			⑭ 進路未登録	⑮ その他		
修士	法学研究科	法学専攻	男	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		国際関係法学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	研究科計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	経済学研究科	経済学専攻	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		経営学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	研究科計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	人間文化科学研究科	人間行動論専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
			計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%
		地域文化論専攻	男	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%	100.0%
			女	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	100.0%	50.0%
	計		5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	100.0%	66.7%	
研究科計	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	100.0%	75.0%		
研究心理学	心理学専攻	男	5	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	11	5	1	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	100.0%	100.0%	
		計	16	9	1	3	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	100.0%	100.0%	
総合リハビリテーション研究科	医療リハビリテーション学専攻	男	4	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	5	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
	社会リハビリテーション学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100.0%	-	
計		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100.0%	-		
研究科計	6	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
栄養学研究科	栄養学専攻	男	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	5	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
修士計	36	23	1	4	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	3	3	100.0%	96.6%		
博士後期	研究法学	法学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	研究経済学	経済学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	人間文化科学研究科	人間行動論専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
		地域文化論専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	研究科計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
	研究心理学	心理学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
			女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
総合リハビリテーション研究科	医療リハビリテーション学専攻	男	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
食品薬品総合科学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-		
博士後期計	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
博士	薬学専攻	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	
		女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
		計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%	
博士計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0%	100.0%		
修士・博士後期・博士計		男	20	17	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	100.0%	100.0%	
女	22	12	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	2	100.0%	94.4%		
計	42	29	1	4	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	3	3	100.0%	97.1%			

※1: 就職(内訳)欄の「フルタイム」は契約社員(嘱託含む)、派遣社員、レジデントの場合で「1年以上かつ週30-40時間程度」、「短時間勤務」は「1年以上かつ週30時間未満」。

※2: 進学欄の「その他の進学」は、大学、専門学校、職業訓練校、研究研修生等。

※3: 就職・進学以外欄の『その他』は、進学準備中、国試受験準備中、内定があるが就職活動中、今後就職活動予定等。

※4: 就職率(%)は、(①~③)/(①~③+⑬)、就職者には自営業を含む。

大学全体レベル カリキュラム・アセスメント・チェックリスト

2026年2月5日作成 第5版

DP1：（知識・技能）共通教育等を通じて、広い教養を身につけ、豊かな人間性や社会性を涵養している。
DP2：（知識・技能）専門分野に高い関心を持ち、専門領域の課題を考察し、解決するための知識や技能を身につけている。
DP3：（思考力・判断力・表現力等の能力）幅広い知識を活用してさまざまな問題を発見し、それを解決する方策を導くことができる。
DP4：（思考力・判断力・表現力等の能力）自分の意見を口頭や文書によって表現し、相手の意見を理解することで、良好なコミュニケーションをとることができる。
DP5：（主体性を持って多様な人々と共同して学ぶ態度）獲得した知識や技能を活用し、国内外において、価値観や意見の異なるさまざまな人と議論し、学びを深め、協働して、社会に役立てることができる。

番号	名称	実施時期	実施頻度	対象	評価項目（対応DP）	評価手法	評価者	実施責任者	結果の活用方法
1	新入生アンケート一部設問 （実施者：学長室）	4月	毎年	新入生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	学生の入学時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
2	新入生基礎学力診断（英語） （実施者：教務センター）	4月	毎年	新入生	DP1	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	学生の入学時の英語能力の測定を経年比較し、入学生群の変化がないかを確認する。
3	在学生の学修行動調査 （実施者：IR室）	5月～7月	毎年	在学生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	学生の在学中の学習意欲等の測定を経年比較し、どのように変化しているかを確認する。
4	卒業時の学修行動調査 （実施者：IR室）	9月、3月	毎年	卒業確定者	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	学生の卒業時の学習意欲等の測定を経年比較し、入学時からの変化を確認する。
5	就職・進学状況 （実施者：キャリアセンター）	翌年6月	毎年	卒業生	DP1～5	WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	卒業生の就職・進学状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。
6	全学実施の外部アセスメントテスト （実施者：キャリア教育センター）	1年次：5月 3年次：前期開始前	毎年	在学生	DP5	WEBテスト集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	学生の在学中の社会人基礎力を測定し、学修成果の一端を確認する。
参考	卒業後アンケート （実施者：IR室）	卒業後3年目の12月	毎年	卒業生	DP1～5	質問紙・WEBアンケート集計結果	全学教育推進機構	全学教育推進機構長	卒業生の卒業後の状況を把握することで、卒業生の学修成果の一端を確認する。